

社会福祉法人なごみ会

第二期（2021～2023年度）中期経営計画

中期ビジョン＝3年後のあるべき姿

法人理念の実現に向けて…

《寄り添い、声なき声を聞くために》

①働きやすい・働きがいのある職場づくり

②先進的ケア（ユマニチュード、ノーリフティングケア）の定着

《地域の福祉の向上を目指して》

③なごみプレイスつぼうちを地域のシンボルに

④法人後見事業の新規展開

keyword

Challenge ! 挑戦

経営戦略＝ビジョン達成に向けた戦略

①働きやすい・働きがいのある職場づくり

(1) 職員会議や個別面談等を通じて把握した職員の声にしっかりと応える（できないことはしっかり説明）

21年度	22年度	23年度
会議・面談等		
随時対応		

(2) 人材育成を目的とした人事考課（評価）制度を導入

21年度	22年度	23年度
制度設計	説明・試行	本格導入

②先進的ケア（ユマニチュード、ノーリフティングケア）の定着

(1) ユマニチュードの研修（入門→実践者）に随時参加し、実践者コース修了者（目標5人）を中心に技術定着を図る

21年度	22年度	23年度
研修参加(随時)		
施設内研修		

(2) ノーリフティングケア推進委員会を中心に全事業所で取組み「当たり前なこと」として定着を図る
また、先進施設として、圏域での普及に貢献する

21年度	22年度	23年度
研修	先進施設としての活動	
各事業所での取組(PDCAの実践)		

③なごみプレイスつぼうちを地域のシンボルに

(1) ボランティアスタッフの拡充を図り、コロナ禍においても「できること」を模索し、集いの場として、多様な主体による多様な活動を展開

21年度	22年度	23年度
ボラ拡充	カフェスペースオープン	
周知・準備	多様な主体による活動	

④法人後見事業の新規展開

(1) 地域ニーズを踏まえ、管理体制を構築し、事業を開始する

21年度	22年度	23年度
準備		事業開始
研修・規程整備		



社会福祉法人なごみ会

つなぐかけはしつなかる架け橋

